

車種別取付資料

BOX No. 700341

車両情報

トヨタ クラウン・クラウン ハイブリッド

S20#系

1/5ページ

平成20年2月～24年12月

❶ 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

重要！

❶ 各配線の取り付けについては、2/5～5/5ページをご覧ください。

◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してください。

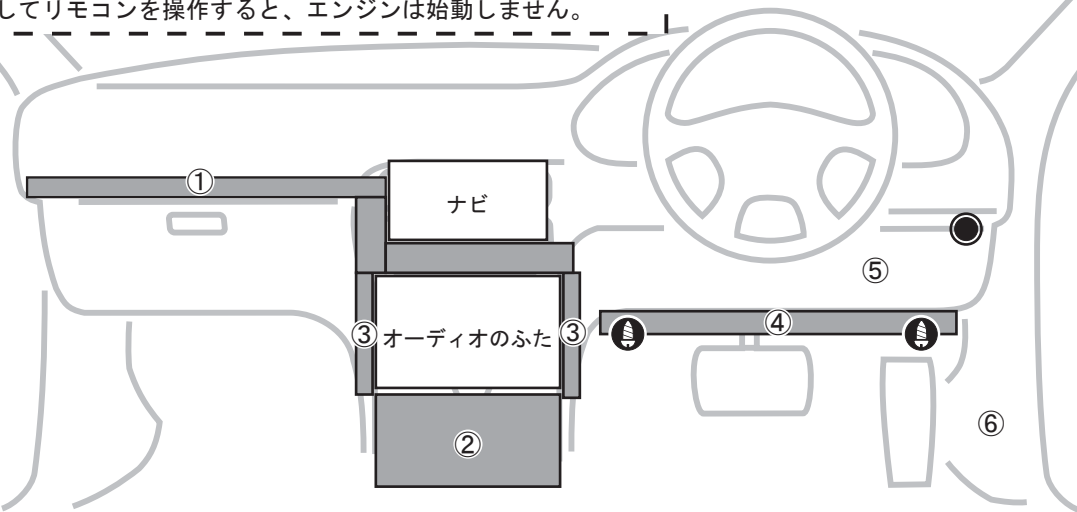
- バッテリーを接続したままの状態、スマートキーECUのカプラの抜き差しを行うと、ECUが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

❶ 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT(商品コード:ESL53)のみです。
- ・専用ハーネスキット(商品コード:T304K)を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(4/5ページ左下に記載)
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けして使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

❶ 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けして、エンジンスターターを使用する際は、エンジンスターターのリモコンと電子キーは必ず重ねた状態で操作してください。重ねずに操作すると、エンジンが始動しない場合があります。



止めネジ等



❶カバー類の取り外し方…中央（センター）付近

- ①センター（ナビの下側）～助手席側までつながっているカバーを外す…手前に引っ張り、ツメを外す。
- ②シフトレバー周囲から左側小物入れまで一体のカバーを外す。
- ③オーディオのフタの左右にある、サイドパネルを外す。

❶カバー類の取り外し方（運転席側）

- ④アンダーカバーを外す。
- ⑤ロアカバー（エンジンスイッチボタン周囲まで一体）を外す…手前に引っ張りカバーを外す。
※エンジンスイッチは、ロアカバー右上側になります…カバーにツメで固定されています。
- ⑥右サイドステップから前方まで一体のカバーを外す。
※右ステップカバーは、足下マットと一体になっています。サイドカバー内への配線は作業時には、カバーをめくって作業スペースを確保してください。

車種別取付資料

BOX No. 700341

車両情報

トヨタ クラウン・クラウン ハイブリッド

S20#系

2/5ページ

平成20年2月～24年12月

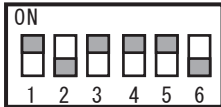
❶ 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

❶ 初年度登録が平成20年2月～22年12月頃までの車両はこちらを参照してください。

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。
車両の年式により、DIP-SWの設定が異なりますので、必ず下記の通り設定してください。
設定を変更する場合は、ハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW



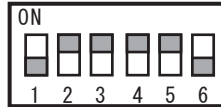
❶ 平成20年2月～22年12月頃までの車両

リレーユニットのDIP-SWは、1番・3番・4番・5番をONにセットしてください。
他のスイッチはOFFのまま。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

◎DIP-SWを上記設定してリモコンで「START」送信しても電子キーの認証エラーになる場合

❶ 平成21年1月～22年12月頃までの車両及び22年12月以降に追加で作成したスマートキーを使用する場合

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、2番・3番・4番・5番をONにセットしてください。
他のスイッチはOFFのまま。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

❶ DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認（取扱・取付説明書を参照）で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

❶ 平成20年2月～22年12月頃までの車両

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ピピーツ	ブブツ	ピピーツ	ピピーツ	ピピーツ	ブブツ

❶ 平成21年1月～22年12月頃までの車両及び22年12月以降に追加で作成したスマートキーを使用する場合

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ブブツ	ピピーツ	ピピーツ	ピピーツ	ピピーツ	ブブツ

重要

◎エンジン始動確認について

接続を全て完了後「初期設定」をしてから、必ずエンジン始動確認を行なってください。

- ・エンジン始動確認時は、車両から5m以上離れた場所からリモコンを操作してください。
- ・リモコンで「START」操作をしても電子キーの認証エラーになりエンジンが始動しない場合は、以下の手順でDIP-SWの設定をやり直してください。
 - ①リレーユニットからCN1コネクタの接続を外す。
 - ②DIP-SWの設定をやり直す。（年式確認の上、上記参照）
 - ③リレーユニットへCN1コネクタを接続する。
 - ④「初期設定」をしてから再度エンジン始動確認を行う。

車種別取付資料

BOX No. 700341

車両情報

トヨタ クラウン・クラウン ハイブリッド

S20#系

3/5ページ

平成20年2月～24年12月

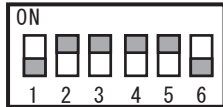
❶ 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

❶ 初年度登録が平成23年1月頃～24年12月までの車両はこちらを参照してください。

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。
車両の年式により、DIP-SWの設定が異なりますので、必ず下記の通り設定してください。
設定を変更する場合は、ハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW

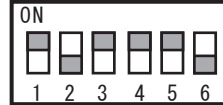


❶ 平成23年1月頃～24年12月までの車両

リレーユニットのDIP-SWは、2番・3番・4番・5番をONにセットしてください。
他のスイッチはOFFのまま。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

◎DIP-SWを上記設定してリモコンで「START」送信しても電子キーの認証エラーになる場合

DIP-SW



❶ 平成23年1月頃～24年12月までの車両

リレーユニットのDIP-SWは、1番・3番・4番・5番をONにセットしてください。
他のスイッチはOFFのまま。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

❶ DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認（取扱・取付説明書を参照）で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

❶ 平成23年1月頃～24年12月までの車両

1番 →	2番 →	3番 →	4番 →	5番 →	6番
ブブツ	ピピーツ	ピピーツ	ピピーツ	ピピーツ	ブブツ

❶ 平成23年1月頃～24年12月までの車両

1番 →	2番 →	3番 →	4番 →	5番 →	6番
ピピーツ	ブブツ	ピピーツ	ピピーツ	ピピーツ	ブブツ

重要

◎エンジン始動確認について

- 接続を全て完了後「初期設定」をしてから、必ずエンジン始動確認を行なってください。
- ・エンジン始動確認時は、車両から5m以上離れた場所からリモコンを操作してください。
 - ・リモコンで「START」操作をしても電子キーの認証エラーになりエンジンが始動しない場合は、以下の手順でDIP-SWの設定をやり直してください。
- ①リレーユニットからCN1コネクタの接続を外す。
 - ②DIP-SWの設定をやり直す。（年式確認の上、上記参照）
 - ③リレーユニットへCN1コネクタを接続する。
 - ④「初期設定」をしてから再度エンジン始動確認を行う。

車種別取付資料

BOX No. 700341

車両情報

トヨタ クラウン・クラウン ハイブリッド

S20#系

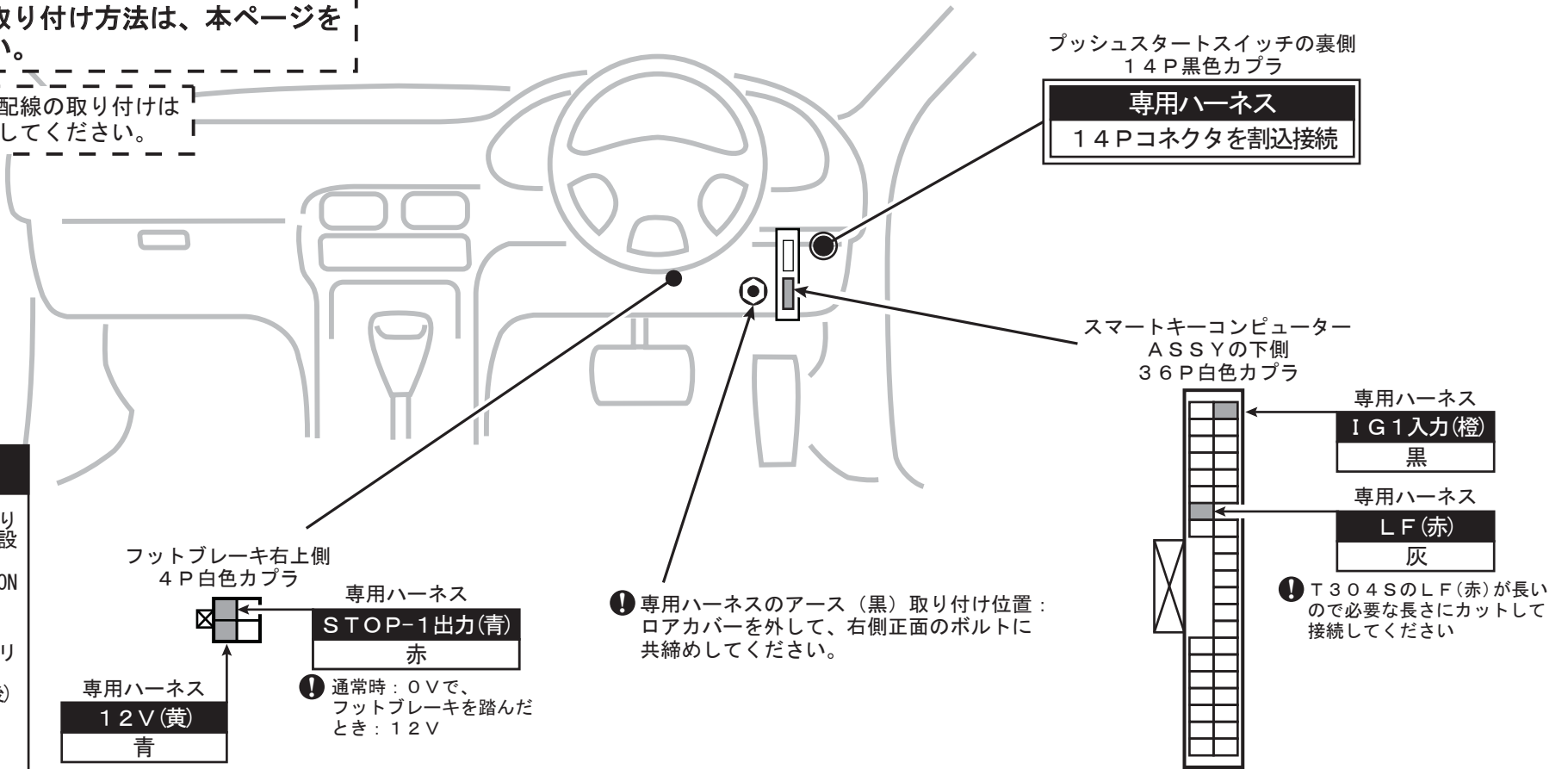
4/5ページ

平成20年2月~24年12月

❗ 全車プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページを参照してください。

❗ CN2ハーネスの各配線の取り付けは5/5ページを参照してください。



初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

専用ハーネス

T304S

❗ 取り付け方法

※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。車両の年式により、DIP-SWの設定が異なるので2/5又は3/5ページを参照して設定してください。

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、プッシュスタートスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ② 専用ハーネスの各配線、黄色/青色/橙色/赤色(本ページ参照)の4本をそれぞれエレクトロタップを使用して指定された所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ③ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ④ 12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

車種別取付資料

BOX No. 700341

車両情報

トヨタ クラウン・クラウン ハイブリッド

S20#系

5/5ページ

平成20年2月～24年12月

❗ 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

❗ 特有の注意事項

※エンジンスタートでアイドリング中は、電子キーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスタートによるアイドリング停止後は、電子キーの操作（ドアノブを握る）でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。

なお、NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。

※予備（スペア）の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。…エンジンスタートにてエンジンがかからなくなります。

❗ CN2ハーネスについて

・オプション部品のボンネットセンサーを取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

❗ オートアラームについての注意事項

・車両に装着されているオートアラーム（盗難発生警報装置）は、エンジンスタートでのロック/アンロック操作では、セット/解除されません。但し、生産時期が平成20年7月以降の車両では、セット/解除される場合があります。車両のオートアラームを使用する場合のみ、必ず車両のスマートキー等でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行なってください。

・また、オートアラームをセットしてからエンジンスタートでアイドリングを行う場合には、必ず降車時に車両の進入センサーOFFスイッチを押して、侵入センサーが作動しないようにしてください…侵入センサーをOFFにしなかった場合、エンジンスタートで始動時にオートアラームが作動することがあります。

・オートアラームをセットして警戒中（駐車時）、リモコンによるエンジン始動を行いそのアイドリングが終了してエンジンが停止後は、オートアラームの警戒は解除状態になります…エンジン停止後は、オートアラームは自動的に警戒は復帰しません。（セットされません）

・オートアラームとエンジンスタートのセキュリティ機能は、併用（同時に使用）しないでください…誤作動の恐れがあります。

❗ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

初期設定

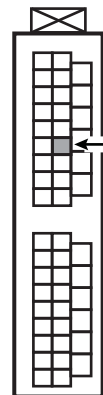
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
 - ②リモコンでSTOPを押す。
 - ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
 - ④車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容（リレーユニットCN2線色）

車両配線色

運転席 J/B内
48P白色カプラ

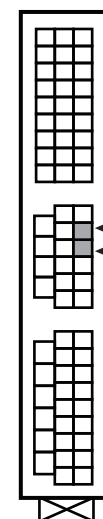


❗ 運転席 ドア開閉のみ検出



❗ CN2のドア(紫)が長いので必要な長さにカットして接続してください

サイドカバー内右下側
白色67Pカプラ



◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

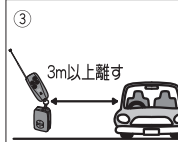
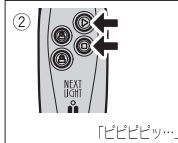
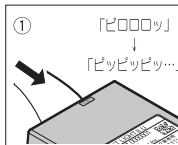
1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ❶ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

2 12V配線、GND線のチェック

- ❶ 専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」は出ますか？

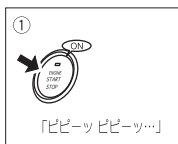


YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ❷ リモコンで「START&STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。
❸ リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。

3 LF配線のチェック

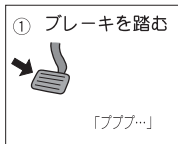
- ❶ 車両のプッシュボタンを1回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ ピピーッ」に変わりますか？



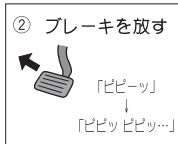
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はLF配線(赤色)を点検してください。

4 STOP-1出力配線のチェック

- ❶ 車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ププププ・・・(継続)」に変わりますか？

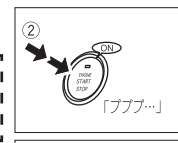


YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。



5 IG1入力配線のチェック

- ❶ リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。
❷ 車両のプッシュボタンを2回押してIG電源をONにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

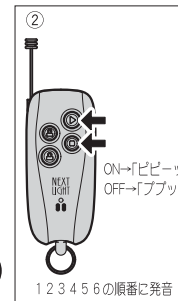


YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。

6 DIP-SWの設定とチェック

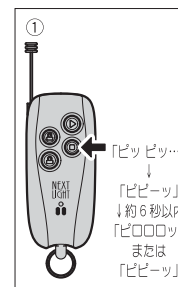
- ❶ DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。
❷ リモコンで「START & STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーッ」、「OFF」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。



例: 2番と5番がONの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」

7 配線セルフチェック完了

- ❶ リモコンで「STOP」操作をしてください。
ブザー音「ピピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。
❷ 初期設定(前ページ参照)を行ってください。



❶ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。